



~建築は、建てることより育てること~

MIZUNO "旬感"だより

vol.208

令和6年6月号

うたく
雨沢

雨が人や物を潤すこと
恵みの雨

今月の言葉

「父の日」に思うこと



株式会社ミズノは来年で創業75周年を迎えます。創業者の父は腕のよい家具職人であり、又、厳しい親方でもありました。私もミズノに入社した当初は家具職人として働き、親方の父に「家具を作る前に鉋を一人前に研げ!」と厳しく言われたものです。今、思えばこれが前始末の大切さなんですね。私達は思いがけない事が起きたりすると、こうすれば良かったとか、今後こうしようとか後始末の対策です。私がいつも思うことは、後始末より前始末が大事という事。これは、全てのことに通じています。

父から厳しく言われた「寝る暇があったら、鉋を研げ!」の言葉。鉋がきちんと研げていれば、家具の出来栄も良いし、作業の効率も良い。第一、納品先のお客様に喜んで頂けるのだから職人冥利に尽きます。私が家具を作っていたのは40年以上も昔のことですが、建築業を営む今も父の言葉を大切にしています。

創業75年を迎えつつありますが、何事もなく平穩に仕事できたのも前始末のおかげです。私のような年頃になると、「父の日」は亡き父の言葉の色々を思い出す日であり、又、改めて感謝する日でもあります。どうぞ、皆様も良き「父の日」をお過ごし下さい。



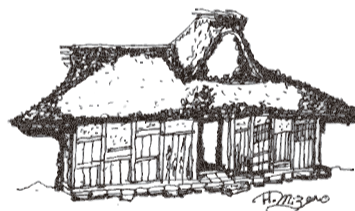
水野博旨



空間設計 **ミズノ** のデザイン記録 vol.85

名古屋昭和区にある鶴舞公園にある噴水塔。明治四十三年に鈴木楨次の設計により造られました。NHKの朝ドラで度々登場するので見覚えがある方もいらっしゃるのでは無いでしょうか。円形にドリス式の柱が8本配置され、頂部には青銅製の水盤があり、放射状に設けられた8本の突起部から水が自然に落ちてくる仕様になっています。上から下へと噴きあがる「噴水」というよりも細かな水の筋が落ちてくる「やさしい滝」のような印象です。水の音も涼しげでこれからの暑い季節に涼をとるのにピッタリだと思います。

スケッチ・文：水野真宏



伝統再築士による 古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

畳には大きさによって種類がある!
その中から2つご紹介。

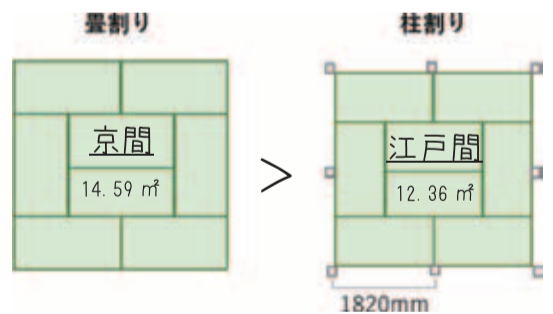


【京間】

本間、関西間とも呼ばれる。
1畳サイズ…1.91m×0.955m

【江戸間】

五八間、関東間、田舎間とも呼ばれる。
1畳サイズ…1.76m×0.878m



京間と江戸間の決定的な違いとしては、寸法の決め方が違うというところです。京都を中心とする現在の近畿地方では、畳のサイズを元に柱を設置し部屋の大きさを決めていく「畳割(たたみわり)」という設計方法が一般的でした。しかし、江戸時代になると、柱と柱の間の長さ、畳のサイズを合わせる「柱割(はしらわり)」という方法が採用されるようになりました。これにより、「江戸間」は柱の太さの分だけサイズが小さい畳になりました。その結果、古くからの建物が多い関西では「京間」が使われる一方、関東や東北では新しい設計方法の建物が多いため、江戸時代以降に普及した少し小さめの「江戸間」が主流になったと言われています。

~名古屋陶磁器会館1階事務所お知らせ~

この度、港区の本社、名古屋陶磁器会館2階204号室に加えて名古屋陶磁器会館1階103号室も事務所として稼働していくこととなりました。今後とも変わらぬお引き立ての程、よろしくお願ひ申し上げます。



1階103号室

この旬感だよりはホームページでもご覧いただけます。

株式会社ミズノ ホームページ → www.mizuno1950.co.jp



空間設計ミズノ ホームページ → www.mizuno-architects.com



一 ご相談やお問い合わせはこちらへ

0120-387-312 mizuno@mizuno1950.co.jp



一 建築は、建てることより育てること

株式会社 **ミズノ** 空間設計 **ミズノ**

一級建築士事務所

第73回ミズノメセナイイベントのご案内

“ワインの謎解き”の著者 安間宏見先生による

ワインの楽校を開校します。

前回2015年から9年ぶりの開校です。“学ぶ”というより“楽しむ”をコンセプトにした講座ですので、初めての方もお気軽にご参加下さい。前回ご参加下さった方も、同窓会のような懐かしい気持ちで、ぜひご参加下さい。楽しい美味しい時間をご一緒しましょう！

知るともっと
楽しくなる！

【第二限目の予定】

10月18日(金)19時～
内容：“赤ワイン”の謎解き

第一限目は、“白ワイン”の謎解き

日時：6月21日(金)19時～21時

4種のワイン
試飲あり！

◇教室：株式会社ミズノ1階

◇授業料：3000円

※ご出席は20歳以上
の方に限ります。



【講師紹介】

安間宏見 Yasuma Hiromi

1985年、名古屋の桜の名所、瑞穂区初日町の山崎川沿いに、昭和初期の一軒家を改造したレストラン「桜喰亭(さくらろうてい)」を開く。ワイン・レストランのオーナー業がワイン研究に深入りするきっかけになり、『ワインの謎解き』が生れた。

マイグラス
持参大歓迎！



▼お問合せ・お申込みはこちらの電話
FAX・メールへご連絡下さい。

TEL:052-652-6886
FAX:052-661-0653
Mail:mizuno@mizuno1950.co.jp ↑



ふりがな		ご連絡先 TEL () -
お名前		
ご住所	〒 -	
参加人数	名 (お名前)	・



見習い建築士の BOOKS & CINEMAS

■建築思想図鑑 / 松田達, 横手義洋, 林要次,
川勝真一, 寺田晶子 著

こんにちは！設計部の武政です。今回紹介する「建築思想図鑑」は、近代以前から現代にいたるまでの「建築オーダー」や「ポスト・モダニズム」など建築思想63項目の基本を、わかりやすくまとめられた解説とイラストで理解できる入門書です。難しそうなお言葉でも、イラストと共に学ぶことができるので想像しやすく、年代ごとに章が分けられていたり、建築思想の関わりを線でつないだ年代表のようなものもあり、時代の流れや項目同士の結びつきも目で見るすることができます。今まで、聞いたことある建築家の名前や用語をなんとなく理解してきた感じでしたが、それらが整理され、知識が深まり、とても勉強になりました。建築思想を学ぶことで、今の建築がどういった思いで建てられてきたのかが少しずつわかってくると思います。有名建築を見て回ったり、これから建築について知りたい人にぴったりの本です。みなさんもぜひ手に取ってみたいかがででしょうか。



第72回ミズノメセナイイベントのご報告



5/18(土) 爽やかな
夕暮れ時から始まり

大盛況で
終了しました！



今年が今年初めての開催となったミズノメセナイイベント。懐かしいジャズやポップスのカバーを演奏するユニット“空知堂(ソラシド)”さんの熱い熱いライブとなりました！ボーカルの岡本圭さん、シンセサイザーの森ジョージさんの生歌&生演奏で聴く“フライ・ミー・トゥー・ザ・ムーン”や“スタンド・バイ・ミー”など名曲のラインナップは、皆さんを青春時代にタイムスリップさせてくれたようです。とっても楽しみな様子を見て、“ヴィレポヌール=本当の幸せ”と名付けたこの場が本当の娯楽で豊かな空気に満たされいると感じ、嬉しさもひとしおです。名古屋で活躍中の空知堂さん。今回のお二人にベース・ギター・ドラムが加わる5人フルメンバーでの演奏も聴きたくなりました♪

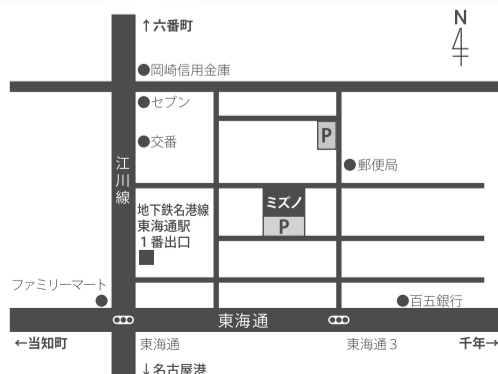
～空知堂のお二人、ご来場の皆さま、ありがとうございました～



住宅・店舗の設計・施工・監理
株式会社 ミズノ

〒455-0001
名古屋市港区七番町5丁目3番地
TEL:052-652-6886
FAX:052-661-0653
Web:www.mizuno1950.co.jp
Mail:mizuno@mizuno1950.co.jp

☎0120-387-312



・駐車場は社屋南側と郵便局側にご覧いただけます。
・市営地下鉄「東海通駅」下車、1番出口より徒歩3分

一級建築士事務所
空間設計 ミズノ

〒461-0025
名古屋市東区徳川一丁目10-3
名古屋陶磁器会館2階204号室
TEL:052-982-8316
FAX:052-982-8357
Web:www.mizuno-architects.com

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計
コンバージョン(用途変更)・など



・最寄りの駅 市営地下鉄 桜通線 高岳駅(徒歩20分)
・最寄りのバス停 市バス 赤塚バス停・赤塚白壁バス停